

2011年6月29日

各位

ティーエルロジコム株式会社

土浦支店が“物流合理化努力賞”を受賞！ 全日本物流改善事例大会 2011

当社は、今年4月の「全日本物流改善事例大会 2011」※にて発表した土浦支店の改善事例「納品台車管理システムの構築による事務所作業時間の短縮」が“物流合理化努力賞”※に選ばれ、6月28日経団連会館で行われた授与式で表彰されましたことをお知らせいたします。

<土浦支店の改善事例概要>

土浦支店のお客様である大手スーパー、カスミ様向け配送業務において、商品の車両積み込み時の納品台車の取り違えの発生、配送後の納品台車管理の事務負担が課題となっていました。そこで、ドライバーの記憶に頼っていた積み込み台数をシステムによる記録に改善することを目指しました。

どの店舗へ何台の納品台車を積み込んだのかを記録、管理する情報システムを作れば簡単に改善できそうですが、他社事例では900万円以上の費用がかかります。何とかお金をかけない解決策はないかと諦めずに探し続け、なんと1台29,800円のレジスターにたどりつきました。

レジスターは入力と印刷ができます。商品を店舗に、金額を台数に読み替え、レシートを出荷明細書に転用。わずか15秒で入力できる仕組みが完成。データも事務所PCに取り込めます。ドライバーと事務担当の両方の負担が大きく削減されたうえ、誤出荷の防止につながる改善が実現できました。



物流現場でのシステム化は、PCやサーバにハンディスキャナなどの周辺機器を組み合わせ独自開発するもの、それには高額な費用がかかるもの、という常識や思い込みを打破した改善事例であると自負しております。

なお、同大会の最優秀賞である物流合理化賞には、昨年は当社土浦支店が、今年カスミ様の物流パートナー企業1社である三共貨物自動車(株)様が選ばれました。同一のお客様と仕事をする物流企業が2年連続で受賞できたことは、カスミ様の物流現場における改善活動への深いご理解とご支援の賜と感謝しております。



表彰式での記念撮影、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会の西田厚聡会長と土浦支店大槻直紀主任
(於:経団連会館)

当社土浦支店はこれに満足することなく、今後もカスミ様の物流パートナー企業各社と切磋琢磨しながら、地道な改善活動を積み重ねローコストで高品質なサービスをご提供してまいります。

※「公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会」、「全日本物流改善事例大会」、「物流合理化努力賞」の概要につきましては、同協会のホームページ <http://www.logistics.or.jp/> をご覧下さい。

以上

■ご参考

<ティーエルロジコム株式会社概要>

本 社：〒130-0012 東京都墨田区太平4丁目1番3号 オリナスタワー11F

代 表 者：代表取締役 鎌田 正彦

設 立：1940年（昭和15年）

親 会 社：SBSホールディングス株式会社

資 本 金：28億46百万円 （2010年12月末現在）

売 上 高：368億円 （2010年12月末現在）

従業員数：1,340名 （2010年12月末現在）

事 業 所：関東を中心に東北、上海（中国）などに約70拠点を設置

関係会社：ティーエルトランスポートなど6社の子会社を展開

事業内容：70年以上にわたる物流の豊富な経験とノウハウを持つ東急ロジスティックが2006年1月にティーエルロジコムへ社名変更し、SBSグループの総合物流事業のコア会社として、3PL・センター物流・倉庫・流通加工・運輸・通運・国際物流・館内物流・施設移転・オフィス移転・引越などお客様のあらゆる物流ニーズを一貫したサービス体制でサポートしています。

U R L：<http://www.tl-logicom.co.jp>

■本件に関するお問い合わせ先

ティーエルロジコム株式会社

総務部 TEL:03-3829-2340

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。